

# 浦舟だより

平成30(2018)年 5月 2日

第 2 号 (第 228号)

横浜市立浦舟特別支援学校  
E-mail: ysurafun@edu.city.yokohama.jp



## 緑 の 力

副校長 花井 旬克子

新年度がスタートして一か月が過ぎました。新緑の美しい季節になり、木々の若葉が一段と鮮やかに感じられます。浦舟複合福祉施設の11階に位置する本校には、庭も花壇もありません。高所のためベランダも風が強く、プランターの植物も育ちません。少しでも学校に緑をと、暖くなるのを待って「ホンコンカポック」「パキラ」「シマトネリコ」の観葉植物を設置しました。

近年、森林浴やアロマテラピーなど植物がもたらす健康効果などが話題になっていますが、樹木からは「フィトンチッド」という防虫効果や殺菌作用のある成分が分泌され、自律神経を整え精神をリラックスさせる効果があるといわれています。植物のある部屋では、生理的・心理的にストレスが軽減されることが確認されています。そしてイライラの原因である怒りや緊張・不安や混乱等の心理状態も緑の力で軽減されることもわかっています。また、植物にはホルムアルデヒド・キシレン・トルエンなどの有害物質を吸着・分解する作用があるといわれています。天然の空気清浄機のような働きをしているのですね。

緑という色には、目の疲れを和らげたり、大脳皮質の働きを活性化したりする働きがあるといわれています。高速道路で長く先行車を見ていると、赤色が目に焼きつきます。高速道路の看板が緑色なのは、この赤い残像を緩和するという効果もあるそうです。一般道路と区別する目的と気持ちを落ち着かせる目的から、緑色を使っているとも言われています。手術室でも、長時間、赤い色を見続けていると、手術室の白い壁に目を転じた時、緑の点や染みが浮かび目がチカチカすることから、集中力を途切れさせるチラツキをなくすために、赤色の補色である青緑色を手術着に取り入れているのです。

さて、5月4日はみどりの日です。植物に造詣が深く、自然をこよなく愛され、生物学者としても活躍されていた昭和天皇から由来しています。「自然にしたしむとともに、その恩恵に感謝し豊かな心をはぐくむ」ことを趣旨としていることから、日本各地で自然にしたしむイベントが行われたり、国公立の公園、植物園等が入園無料になったりします。

そして、5月5日は、祝日法によれば「こどもの人格を重んじこどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」ことを趣旨とする「こどもの日」です。子どもたちの幸せのため、教職員一同、力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



本校生徒の作品です

## 休み時間の風景



～ 本校 ～

児童生徒は新しい学年や学級にもすっかり慣れ、笑顔いっぱいでの学校生活を送り、休み時間には元気な声が響いています。

本校の中学生は卓球をすることが多くなり、技術が上達してきました。

小学生はまだ球は打っていませんが、一生懸命、中学生の応援をしてくれます。

下の写真は、技術・家庭の授業で作した、木製のパズルです。



## 電気分解の実験

～ 訪問指導学級 ～

理科の授業で、水の電気分解の実験をしました。

実験装置に興味をもち、よく観察していました。

水素にマッチの火をつけたときの音にとても驚いた様子でした。



## 進級のお祝い



～ 福浦院内学級 ～

4月12日(木)に、進級を祝う会を行いました。

たくさんの方にお祝いに来ていただきました。進級生の名前を呼ばれた後、今年度の抱負を言いました。

最後にみんなで「栄光の架橋」を歌いました。

「わいせつ・セクハラ」行為防止のための校内相談窓口を設置しています。

養護教諭が担当します。

また、教育総合相談センター

(一般教育相談窓口 ☎671-3726～8)

でも、相談をお受けしています。

## 5月の予定

5月 1日(火)	全校朝会	
10日(木)	敷地内散策	(福浦)
	耳鼻科健診	(本校)
17日(木)	眼科健診	(本校)
21日(月)	内科検診	(本校)
25日(金)	ドッグセラピー	(福浦)
29日(火)	保護者懇談会	(福浦)

